

春の訪れと自然との関わり

▶雪を池に入れる。誰かが始めると、ひとりふたりと増えていきます。手で投げ入れる、バケツで入れる。最初は少し、今度はたくさん。同じ遊びの繰り返しに見えても、少しずつ変化しています。



▶シラカバの樹液を味わいほっと一息。ほんのり甘い自然の恵みです。



▼池の水をかき出している内に、泥遊びに発展。あれこれ試して、思う存分遊びこむ。とことん遊びに没頭できた後は、充足感のある表情が見られます。



長く残っていた雪が溶けてくると、池が顔を出しました。ある日は、池の水をひたすらかき出し、またある日はなごり雪を入れてひたすら水かさを増やす……。 「減らす神あれば増やす神あり」のもりぴただです。

もりぴただより

4月号

発行日

4月22日

ダンゴムシ



【もりぴたで見つけたよ】土が出てきたので、子どもたちは早速、虫探し。大きな石をめくると、ダンゴムシがコロコロと見つかりました。

もりぴたにはたくさんの野鳥がやってきます。この季節に見られる野鳥を探しに、みんなで野鳥観察に出かけました。



▲クマガエラの大きな食痕も発見！

▼目を向けると見えてくる、耳を澄ますと聴こえてくる。普段は気付いてなくても、近くに存在しているんです。



▼子どもたちは事前に製作していた双眼鏡や、ドリルで穴を開けて手作りしたバードコールを持って出かけました。



◀まずはみんなで野鳥クイズです。鳥の鳴き声を聴き、姿の一部から鳥の名前を当てる問題に答えました。室内掲示があったので、すでに鳥の名前をたくさん覚えている子どもたちでした！



30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水
学校 連携 会議					オ ー プ ン デ イ	& T a l k c a f é	も り ぴ た c a f é	保 護 者 面 談	学 校 連 携 会 議	機 関 支 援	運 営 会 議	見 学 ・ 保 護 者 面 談			ボ ラ ン テ イ ア 受 入	会 議	個 別 支 援 計 画 作 成	個 別 支 援 計 画 作 成			オ ー プ ン デ イ	衛 生 管 理 委 員 会	各 種 委 員 会	運 営 会 議	プ ロ グ ラ ム 会 議				保 護 者 面 談

4月の予定

イメージは坊ねずみ。

新年度の慌ただしい日々が少し落ち着いて、やっと少し春の陽気を感じる気持ちになってきました。もりぴたは、お庭の木々のつぼみがいっぱい膨らんで、今にも葉や花が飛び出してくさそうです。みなさんの新年度はいかがでしょうか？

春は年度の計画やスケジュール作成がいっぱいで、どこで何を決めたら、わからなくなる今日このごろですが、もりぴたも春にはたくさん決めることがあります。年間カレンダー、イベント日程、日々の活動内容、利用調整、各種委員会・研修、施設・お庭整備など。決めることはいっぱいですが、もりぴたにはもりぴたの目指すものがあるので、それに合わせて決めていくこととなります。よくビジョン・ミッションとか、目的・目標とか呼ばれるものです。これはホームページにまとめていますが、わかりにくいなあ、とも思っています。何かわかりやすく伝えられるものはないかと思っていたところ、ある日「これだ！」というイメージキャラにたどり着きました。それは「坊ねずみ」です。

坊ねずみは、スタジオ・ジブリで製作されたアニメ映画「千と千尋の神隠し」で出てくるキャラです。10歳の少女・千尋が不思議な異世界に迷い込み、豚に変えられた両親を救うため、魔女・湯婆婆の湯屋「油屋」で働きながら、仲間と共に成長し生きる活力を取り戻していく物語です。その中で湯婆婆の息子「坊」が出てきます。坊はともて巨大な赤ちゃんで、外の世界も知らず、何もできない存在として描かれています。これを未熟なまま不健全に育った現代人を風刺したものだといふ、ひとつの考察があります。それは、湯婆婆が坊を溺愛し、危険から遠ざけ、失敗も選択もすべて奪った結果として、「巨大な赤ちゃん」となっているというものです。

しかし、物語の中盤、坊はねずみに変えられ、千尋といっしょに外の世界に出ます。他人と関わり、不安を知り、経験して、成長していきます。最後元の姿に戻った坊が湯婆婆を諭す、成長した様子が描かれます。

私はこの解釈に出会った時に、「これだ！」と思いました。もりぴたは子ども達に、他人と関わり、不安を知って、選択も失敗も経験して、成長していく、「坊ねずみ」になってほしいのだと思います。それではわれわれもりぴたのスタッフは何なのか？それは坊ねずみとともに歩み、湯婆婆に代わって見守り、坊ねずみのサポートを続けるハエドリ（元を湯バードというらしい）では、と。

公式には語れないイメージキャラクターですが、もりぴたが目指す関わり方のイメージは伝わったでしょうか？いや、より分かりにくいかな。でも、坊ねずみとハエドリが可愛いので、無理やりイメージキャラクターにしたいと思っています。どなたか、これについて一緒に語らせてください。

(管理者 崎川)



もりぴたのお庭が
広くなります

新しく裏の林も使わせていただけるとになりました！

ササとヤナギが行く手を阻みます。

まさに開墾！これから子どもたちと開拓していくのが楽しみです。



今月のお知らせ

今月の安全対策

新年度が始まるにあたり、こども家庭庁の児童発達支援・放課後等デイサービスガイドラインの読み合わせを行い、基本理念や支援内容について改めて確認をしました。他、各マニュアル類も読み合わせ、適宜、現状に合わせた修正を行いました。今年度も安全に子ども達が活動できるように努めてまいります。

装備の確認～衣替えのお願い～

もりぴたの庭も雪が融け、今年の雪遊びも終わりを迎えました。冬期間の装備に関するご協力、ありがとうございました。つきましては、冬用衣服の持ち帰りと置き着替えの入れ替えをお願いしております。準備の際は、子どもと一緒に確認頂き、何が着替えとして準備されているのか子ども自身が分かるようご協力ください。

5月のもりぴたオープンデー

毎月第2・第4土曜日開催

利用を検討中の方、関係機関の皆様がもりぴたを見学できる日です。時間は30分程度。申し込みフォームより事前にお申し込み下さい。

詳細・申込はこちらから↓



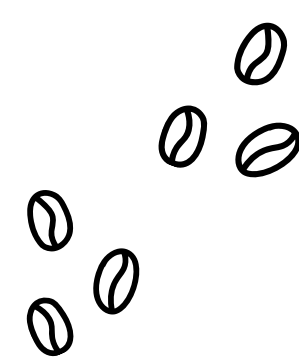
[所在地] 札幌市南区真駒内165-206
[電話番号] 011-211-6882
[HP] <https://moripita.com/>
[スタッフ] 12人
[利用者] 児発：2人、放デイ：27人

もりぴたCafe&Talk 初のオンライン開催

「もりぴたCafe&Talk」も回を重ねるなかで、保護者の皆さまの参加やご理解が広がっていることをスタッフ一同嬉しく感じています。

本年3月には新たな試みとしてオンライン形式でスタッフそれぞれの支援や考え、学校連携、実際の療育エピソード、畑の活動をざっくりばらにお届けしました。日頃の提供記録や送迎時でのやり取り以外のお話もできたのではないかと思います。終了後のアンケートでは「取り組みや様子がわかる企画を楽しみにしています」といった温かいお声を戴き感謝しております。

さて、今年もいよいよ土を耕す季節がやってきました。一緒に土いじりをしませんか？心地よい汗を流せることを楽しみにしています。



来月のプログラムカレンダー

もりぴたでの環境を生かした自然遊びなど、毎日様々なプログラムを行っています。メインプログラムだけではなく、子どもたちのやりたい気持ちに合わせた遊びも行っております。

2026年5月児童発達支援プログラム

曜日	日	月	火	水	木	金	土
月					1	2	
月					3	4	
月					5	6	
月	3	4	5	6	7	8	
月					9	10	
月					11	12	
月	10	11	12	13	14	15	
月					16	17	
月					18	19	
月					20	21	
月					22	23	
月					24	25	
月					26	27	
月	24	25	26	27	28	29	
月					30		

2026年5月放課後等デイサービスプログラム

曜日	日	月	火	水	木	金	土
月					1	2	
月					3	4	
月					5	6	
月	3	4	5	6	7	8	
月					9	10	
月					11	12	
月	10	11	12	13	14	15	
月					16	17	
月					18	19	
月					20	21	
月					22	23	
月					24	25	
月					26	27	
月	24	25	26	27	28	29	
月					30		